

2023.05.25

2023.5.22 日独経済シンポジウムにおいて後藤美香教授が基調講演

研究 国際

広報 展開

5月22日（月）にドイツのデュッセルドルフ市で開催された日独経済シンポジウムにおいて、本学の後藤美香教授が基調講演をしました。日独経済シンポジウムはユニークな文化と出会いの祭典としてデュッセルドルフ市で行われる「日本デー」の一環として2002年から毎年開催されています。今回のテーマは「経済の原動力としての貿易・サービス業・産業における持続可能性」です。科学技術ではないテーマで、本学が依頼を受けたということは非常に喜ばしいことで、本学のNRW州における知名度の向上にも大いに期待ができますと考えます。後藤教授からは、日独の経済の比較、研究力の比較等分かりやすく説明した上で、本学におけるイノベーション、スタートアップ等の紹介を行いました。大変分かりやすい説明で、参加者からの評価も高かったようです。参加者は300名を超え、ネットワーキングでは川原総領事、NRW州経済大臣をはじめ、日系企業の皆様と貴重な情報交換の機会を持つことができました。また、日系企業からアーヘン工科大学に研究員を派遣しているケースや、現地の研究機能を整備しているようなケースもあり、ANNEXを通じた産学の協力体制も期待できるように思いました。



担当URA

水越 達也 Mizukoshi, Tatsuya

国際

展開